

報道関係者各位

2026年5月27日  
平林金属株式会社

## 役目を終えた玩具を新たな資源へ！おもちゃ王国と平林金属が 廃玩具のマテリアルリサイクル推進に向けた包括連携協定を締結

平林金属株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：平林実）は、株式会社おもちゃ王国（本社：岡山県玉野市、代表取締役社長：高谷昌宏）と、このたび、廃玩具のマテリアルリサイクルを推進し、サーキュラーエコノミーの実現に貢献することを目的とした包括連携協定を5月27日（水）に締結いたしました。

本協定は、役目を終えた玩具を廃棄物として処理するのではなく、新たな資源として再活用し、循環型社会の実現を目指す取り組みです。子どもたちに“遊び”を提供してきた玩具を資源として循環させることで、環境負荷の低減と持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

### ■協定締結の背景

近年、サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラルへの関心が高まる中、プラスチック資源の有効活用が社会課題となっています。一方で、玩具には多種多様な素材が使用されており、リサイクルが難しいケースも少なくありません。

こうした課題に対し、おもちゃ王国が持つ“子どもと遊び”の発信力と、平林金属が持つ資源循環のノウハウおよびリサイクル技術を掛け合わせることで、廃玩具のマテリアルリサイクルの可能性を広げてまいります。

### ■連携内容

両社は、以下の事項について連携・協力を進めます。

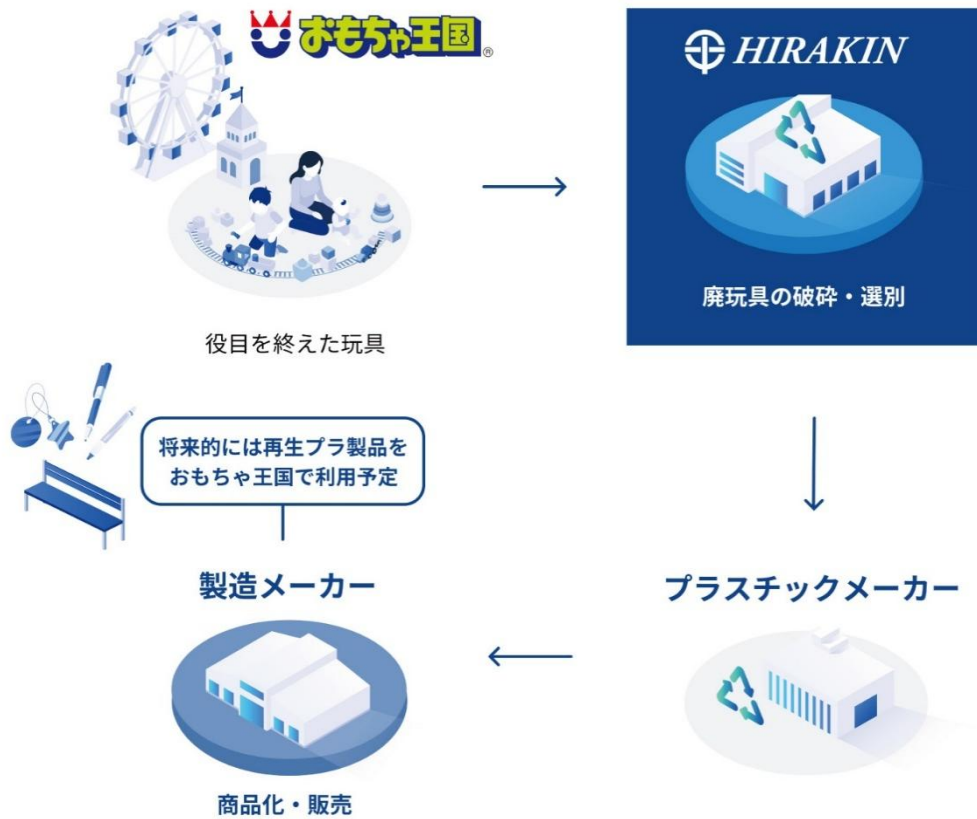
- ・廃玩具のマテリアルリサイクルに関すること
- ・リサイクル啓発イベントの開催に関すること
- ・その他両者が必要と認める事項に関すること

今後は、おもちゃ王国内での回収企画やリサイクル啓発イベントなども検討し、子どもたちが楽しみながら環境について学べる機会づくりを進めてまいります。

### ■今後の展望

両社は本協定を通じて、役目を終えた玩具を新たな資源として循環させるサーキュラーエコノミーの実現に向け、廃玩具の資源循環モデルの構築を目指してまいります。

将来的には、おもちゃ王国内で回収した廃玩具をマテリアルリサイクルし、生まれ変わったプラスチック製品を再びおもちゃ王国内で活用することも視野に入れながら、子どもたちが環境問題を身近に感じ、行動につながられる社会づくりに取り組んでまいります。



再資源モデルイメージ図



役目を終えた玩具



破碎・選別されたプラスチック

【お問い合わせ】平林金属株式会社 岡山市北区下中野 347-104  
TEL:086-246-0011 FAX:086-246-1100 Mail:yu-yamamoto@hirakin.co.jp 広報担当:山本